

新リーフレット「政府が教科書を書き替えさせる…。 どう思いますか？」(注文書)

発行者：自由法曹団

〒112-0014 東京都文京区関口 1-8-6

メゾン文京関口 II202 号

TEL03-5227-8255/FAX 03-5227-8257

2021年、政府が「従軍慰安婦」ではなく「慰安婦」が適切、「強制連行」や「連行」ではなく「徴用」が適切と閣議決定しました。

これを受けて文部科学省が、「従軍慰安婦」や「強制連行」との用語を使っている教科書の修正を促しました。

多くの国は、教科書への政府介入どころか検定すらありません。ex.アメリカ、イングランド、フランス、ドイツなど。

ではなぜ日本政府は教科書に口出しをするのでしょうか？

教科書を通じて、政府の意見を子どもに教え込むことで、政府に反対しない国民になるよう「教育」するためであり、その先には憲法「改正」が待っているのではないのでしょうか？

本リーフレットでは、わかりやすい表現と親しみやすいカラフルなイラストで伝えています。

教科書問題の学習会や宣伝配布物としてご活用ください。



- * リーフレットはA4版のフルカラー両面刷りの4つ折りです。
- * 頒布価格 1部10円です。
- * 50部単位でのご注文をお願いいたします。
- * 自由法曹団本部あてお申し込みください。
- * 郵送料は、別途請求いたしますので、各自ご負担をお願いいたします。

----------*-----*-----*-----*-----*-----*-----*-----*-----*

注文書

自由法曹団 宛 (FAX 03-5227-8257)

「政府が教科書を書き替えさせる」リーフレットを _____ 部注文いたします。

年 月 日

申込者の氏名・団体名等

【送付先】

送付先の 〒
住所

電話番号 _____ FAX _____

【請求先】 ~送付先と異なる場合にはご記入ください

住所等

電話番号 _____